

令和7年度事業計画

社会福祉法人淳風会
法人本部

【1】法人運営方針

近年法人の財務状況は良好とはいえない。コロナ禍以降、他法人も同じ状況であるため、特別に悲観する必要はないが、法人全体の収入が年々減っているのは確かである。特に高齢者支援事業部の在宅事業の減収が顕著である。

一方で複数の施設が老朽化し、順次大規模な改修が必要な状況となっている。また、最低賃金の上昇、介護士・保育士の処遇改善等、年々人件費が高騰している状況であり、今後費用は増える傾向にある。

職員の処遇が良くなることは法人としても喜ばしいことであり、人手不足の社会背景上、これからは人財への投資は不可欠である。しかしながら、これを行うには真の法人財務規律の強化が求められる。

以上から令和7年度の法人運営方針は財務規律強化及び人財投資強化とし、以下に具体策を示す。

I. 財務規律強化

社会福祉法人は社会的存在意義があれば採算度外視でも構わないという風潮がどこか甘えのようにある。確かにその一面はあるが、不採算事業を抱えるのであれば、その分違う事業で収益を生み出す必要がある。

現状、各事業の収益性や採算性に法人として本当の意味で向き合えていない。

収益を伸ばすにはどうすれば良いか、もっと経営者層自らが活発に意見交換し、法人の体質改善に取り組む。

今までは事業拡大路線または事業維持路線であったが、今後は事業縮小路線が必要である。事業縮小、事業撤退もタブー視せず、冷静な経営判断を行っていく。

以上、繰り返しになるが、まずは、経営者層が真摯に財務状況に向き合い、無責任体質を脱却し、月次決算報告の場が活発な議論の場となるようにしたい。

II. 人財投資強化

毎年のように事業計画において人財確保、人財育成等の文言が出てくるが、今ひとつ人財投資が上手く出来ていないと感じる。

冒頭に記載したように財務規律強化が必要不可欠であるが、特に人財確保、人財育成に対しては例年以上の予算を確保し投資したい。

また、職員の福利厚生を含む処遇に関しては、けして業界内で劣っている訳ではないが、職員にとって実感が得にくい部分もあることは否めない。

職員厚生会の法人負担、第二共済掛金等、実感を得にくいものから月額給与のベースアップ等実感を得やすいものに変更していくことも検討を要する。

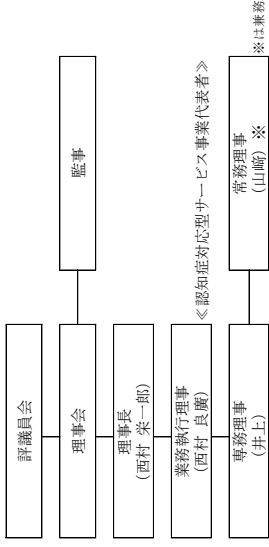
※令和7年度法人組織体系

次頁に組織図記載

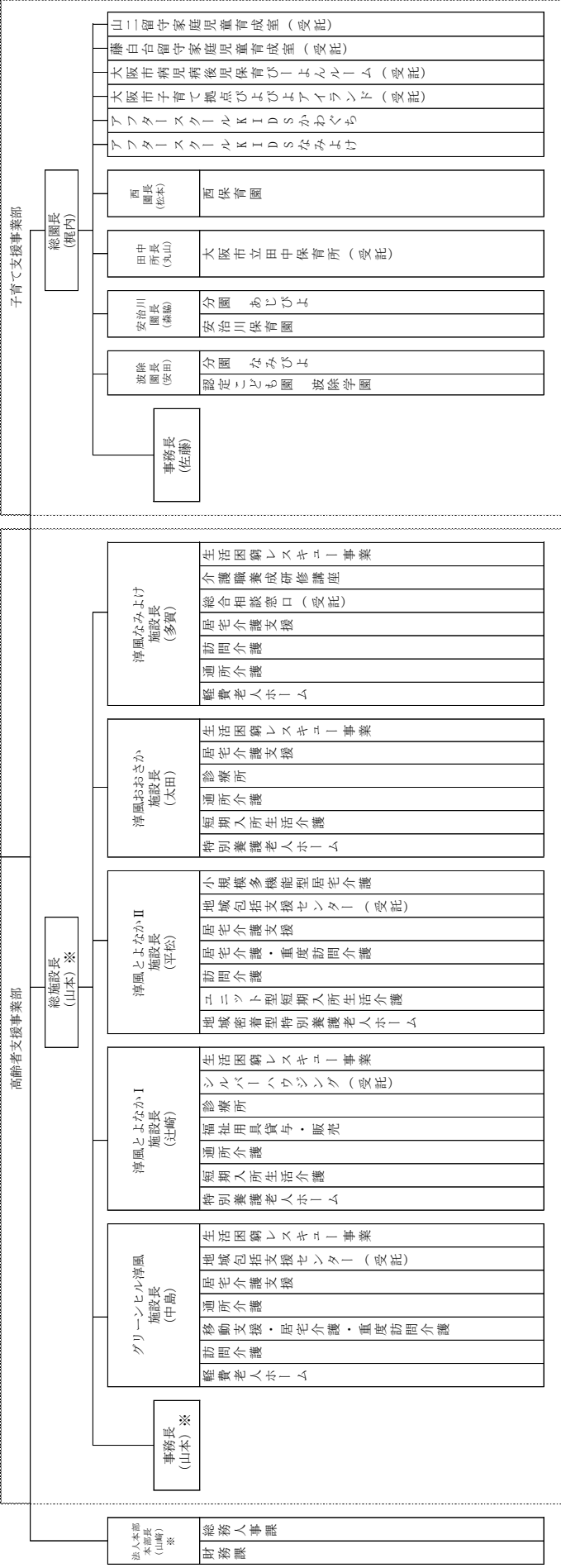
- ・担当理事を廃止し高齢者支援事業部に総施設長、子育て支援事業部に総園長を配置
- ・福祉用具貸与・販売、シルバーハウジングを淳風とよなかⅡから淳風とよなかⅠへ移管

社会福祉法人淳風会 組織図

R7.4.1～



※は兼務



法人本部
本部長 (山崎) ※
総務課
財務課

【2】法人本部運営方針

両事業部の組織体制が強化されたことから、法人本部は法人全体の運営・課題解決に取り組む、各事業部・各拠点の運営を支援する。

I. 法人本部の持続可能な体制の構築

(1) 次代に向けた組織体制の整備

本部一般職員の平均年齢は54歳で、特に財務課職員5名の内、65歳以上が3名である。10年後も安定的に組織運営ができるように取り組む必要がある。

① 働きやすい環境づくり

人財確保は厳しさを増し、採用コスト・採用後の教育コストを考慮すると、在籍職員の定着に重点を置くべきである。年齢を問わず安心して長期間就業できる環境を作り、職員確保に努める必要がある。

令和5年度に組織体制の変更や役割分担の再構築等を行い、令和6年度に業務ソフトの変更・追加を進めた。職員にとっては劇的な変更も大きかったことから、今年度は本部内の役割分担の再検討、導入したシステムの定着・活用等の細かな部分の調整を重点的に行う。安定的な組織運営ができるよう、業務の脱属人化・標準化・DX化により、長期休暇・急な休みや業務繁忙等でもフォローし合える環境を作ることを目指す。

有給休暇の取得促進（目標値：有給取得率63%（令和6年50.1%））、定時退社の促進（法定外残業時間（目標値：本部全体で年間120時間（令和6年118時間））を目標とする。

② 業務の標準化

将来的に人員減少も想定されるが、その際、新規に職員を採用するか、業務委託するか、システムを導入するかを選択になる。法人独自の作業や拠点間で異なる業務処理はその選択肢を狭めたり、コストを高めたりすることに繋がる。

長期的な観点から法人内の事務処理を統一化することを目指す。これまで規程や慣例に合わせて、職員が処理したりシステム設定を独自に設定したりしていたが、逆に処理の簡便さやシステム、事象の重要性に合わせて、規程等を見直すことも検討する。

③ 法人本部の役割の明確化

両事業部の組織体制が強化されたことに伴い、これまで各事業部・各拠点固有の事務で法人本部が担ってきた事務をそれぞれに移行する。

法制度が複雑化する中で法人運営の業務は増え続けているものの、合併後、本部職員数は減少している。限られた人員で法人運営を適正にできるように、法人本部は法人全体に関することを担い、両事業部と役割を分担することが重要と考える。

(2) 職員の専門性の強化、スキルアップ

法人運営方針の具体化のためには財務管理と人事管理が重要になる。

令和5年度からの取組みをより一層、充実できるように、今年度も個々のスキルア

ップを図る。具体的には今後2年以内に法人本部内の全正職員を育成等級Ⅱ級以上となるように個々の能力向上を図り、サポート機関として専門性を発揮できるようにする。

Ⅱ. 各担当課の取り組み

(1) 財務課：財務規律の強化の支援

月次決算報告は令和6年度まで財務課で分析を行っていたが、財務課職員が報告するのみのこともあり、計画・実行・評価・対策（いわゆるPDCAサイクル）ができていない。法人運営方針を実現するためには、各拠点で財務分析を行い運営していく必要がある。財務課は可能な限り月次決算を早め、各拠点が分析、対策を検討できる時間を確保できることを目指す。

その上で財務課は財務データを基にした法人全体の管理、拠点間の数値上の比較を行い、経営判断に資する定量的情報をまとめることに重点化する。

(2) 総務人事課：人財投資強化

両事業部で人財確保に苦慮していることから、法人全体として取り組むことができるものは本部採用業務担当者を中心に起案し、実行する。

同時に、賃金制度を始めとして人事処遇制度の見直しが必要であるが、各事業部に給与規程があり、また法人本部では人財がおらず検討することが難しい状況でもある。総務人事課は法制度や法人内での整合性等の確認、人件費・収支の予測に注力し、各事業部での人事関連の制度検討が円滑にできるようにサポートを行う。

他方、法人本部では両事業部の規程で人事評価・処遇をしているが、職員によって適用される規程が異なる上、事務職員に適用するのが難しい部分も多く、本部という同一組織内での統一性に欠ける。人財育成に繋げ法人の持続的な経営に資するよう、法人本部として別途、処遇関連の規程の整備を検討する。

令和7年度事業計画

社会福祉法人 淳風会

高齢者支援事業部

グリーンヒル 淳風

ケアハウス

訪問介護（総合事業、居宅介護、重度訪問介護含む）

通所介護（総合事業含む）

居宅介護支援

地域包括支援センター

I. 施設運営方針

「優しさ・温かさ・思いやり」をモットーに、ご利用者それぞれの考え方、価値観を尊重させていただき、その人らしい生活を継続的に過ごしていただけるよう支援に努めてまいります。

II. 令和7年度の重点目標

1、拠点一体化の考え方の浸透と事業所連携の強化

事業所単位ではなくグリーンヒル淳風拠点全体で一体型の考え方を、全てのスタッフが意識し、ご入居者・ご利用者の生活の質の向上に努め、事業所間連携の強化によりご利用者のニーズ・想いを汲み取る姿勢持ち、ご入居者・ご利用者の安心できる生活について常に意見交換をできる関係を築く。

2、地域貢献を念頭に置いた活動の構築

施設も地域の中の一つである意識を持ち、施設と地域の垣根を無くせるよう施設・事業所の知名度を高められる取り組みを行う。具体的には地域行事などへの参加や施設内での地域を招いての行事などを企画し、地域に開かれた施設イメージの発信を行う。

3、次世代を見据えた人材確保と育成

長く勤めるスタッフの多い拠点であるため、次世代の人材確保・育成は喫緊の課題である。新しいスタッフの確保には苦戦しているが、福祉の仕事の魅力を伝えられる場を構築し、求人の裾野を広げる取り組みを行っていく。また、現スタッフが働いていて「楽しい」と思える職場となれるよう、感謝の気持ちを忘れず持ち続ける職場関係を築いていく。

III. 各事業の目標

1、ケアハウス

①目標数値

内 容	令和6年度実績 月平均（12月末迄）	令和7年度 年間目標数値（月）
入居者数（世帯数）	47.2名	49.0名

月初入居者数：49名（稼働率98%）を目標。

②業務目標

- 常に満床を目指し、安定した加増率確保のため、地域との関係強化に努め、ケアハウスの知名度拡大を図る。具体的には、近隣の地域包括支援センターや医療機関だけでなく、今まで考えていなかった機関（公共交通機関やコンビニ）へ働きかける。
- また、拠点内一体型の考え方を浸透させ、部署間を越えても拠点内の施設や事業所紹介ができるように、更なる横の関係を強化していく取り組みを行う。
- 過去に施設が行っていた地域との行事や取り組みを取り戻せるよう、地域貢献委員会を中心に、地域との繋がりを持てる活動を構築・実行していく。それらを通じ、ご入居者との交流の場を作り、いつまでも馴染みの関係を切らさない生活ができるよう支援していく。

2、訪問介護

①目標数値

内 容	令和6年度実績 月平均（12月末迄）	令和7年度 月目標数値
派遣時間（月平均）	881：80時間	1000時間
実利用者数（月平均）	111.7名	120名

目標サービス提供時間：1,000時間／月を目標。

②業務目標

- ・次世代を見据えた取り組みとして、ICT活用などの業務簡素化及び一連性のある業務内容の見直しの取り組みを行い、スタッフが入れ替わっていても運営が変わらず行えるように努める。
- ・介護保険制度改定が見込まれる中、自費介護サービスの見直しを行い、ご利用者にとって利用しやすいサービスの構築を行い、介護保険外サービスの新たな提案ができるよう改革していく。
- ・職員の半数が介護福祉士という強みを活かし、利用者状況の変化に応じたサービスの提案と提供を目指す。また、職員個々のレベルアップを図るため、定期的な事業所内研修を継続して行っていく。

3、通所介護

①目標数値

内 容	令和6年度実績 月平均（12月末迄）	令和7年度 月目標数値
一日の平均稼働率	77.4%	85.0%
平均実利用者数（月平均）	26.2名	30.0名
延べ利用者数（月平均）	198.2名	220名

稼働率85%、月の延べ利用者数220名を目標。

②業務目標

- ・いつでもでも住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、馴染みの関係を切らないといった地域密着型サービスの実践に取り組んでいく。
- ・ご利用者の「楽しみ」「やりがい」を支援できるよう、成果の「見える化」に取り組み、創作活動を始め、継続的なサービス利用の実感が持てるサービスを構築していく。具体的には、レクリエーションやリハビリの成果を実感できるよう努めていく。
- ・日々のサービス利用が休まずに参加できる（参加したい）と思えるサービス構築を行い、キャンセル率の減少に対し具体的に取り組んでいく。

4、居宅介護支援

①目標数値（実働数）

内 容	令和6年度実績 月平均（12月末迄）	令和7年度上期 月目標数値	令和7年度下期 月目標数値
ケアプラン作成数 （ ）内は予防給付	50.3件（22.6件）	90件（21.6件）	120件（48件）
一人当たりの担当者数 （月平均）	20.5件	27.9件	36件

※令和6年度は4～11月2.0名、12月より3.0名体制、令和7年3月より4.0名体制（上期総件数）介護：540件／月・予防：216件／月
（下期総件数）介護：720件／月・予防：288件／月

②業務目標

- ・令和6年度は2.0名体制でスタートし、12月及び3月に1名ずつ増員し、令和7年度は計4.0名体制でのスタートとなる。先行的に人員拡大を行ったとは言え、ケース数拡大は喫緊の課題として着手し、具体的な活動圏域を拡げる。
- ・待ちの姿勢ではなく攻めの姿勢を意識し、新規を断らない体制を構築する。
- ・校区を跨いだ地域包括支援センターや医療機関などに定期的に出向き「顔の見える関係づくり」を行っていく。具体的には定期的な営業に加え、訪問途中で前述の関係機関の前を通る際には立ち寄るなどの習慣を付けていく。

- ・拠点内の事業所間との関係を密にすることはもちろん、ケアマネジャーとして拠点の「要」であることを意識し、法人占有率に着目した意識を持つ。その上で、地域サービスとの関係を切らさず、多種多様なニーズに応えていけるよう努めていく。

5、地域包括支援センター

①目標数値

内 容	令和 6 年度実績 月平均 (12 月末迄)	令和 7 年度 月目標数値
直轄プラン (3 職種)	29.4 件	30 件
予防プランナー	64.7 件	65 件
収入目標 (月平均)	2,650,708 円	2,600,000 円

直轄プラン：3 職種 30 件／月 予防プランナー65 件／月

訪問指導及び自立支援型地域ケア会議、住宅改修理由書作成料：25,000 円／月

収入目標：2,600,000 円／月

②業務目標

- ・令和 7 年 3 月の人事異動（包括⇒居宅介護支援）に伴い、新たなスタッフがメンバーに加わった。今まで同様に 3 職種の維持を念頭に、地域に根差した相談機関として、様々な関係機関との関係構築に努める。
- ・多様化する相談内容に対応するために、3 職種配置の強みを生かし、ケースによっては職種間連携を行い、同時訪問するなど、多方面からの支援を行える体制に努める。
- ・街の活性化の為、世代間を越えた街づくり推進に貢献できるよう、まちかど福祉相談や校区福祉委員代表者会議、地域協働会議への参加の他、包括通信の定期発行を継続のうえ、地域貢献への役割を担う。特に若い世代や現役世代への認知症問題啓発を行うなど、様々な働きかけを積極的に行う。

令和7年度事業計画

社会福祉法人淳風会
高齢者支援事業部
淳風とよなかⅠ

特別養護老人ホーム

短期入所生活介護（介護予防含む）

通所介護（総合事業含む）

診療所

福祉用具貸与（介護予防含む）

特定福祉用具販売（介護予防、収益事業含む）

生活困窮者レスキュー事業

シルバーハウジング

I. 施設運営方針

ご利用者お一人おひとりの異なる生き方や価値観を尊重し、心豊かに暮らせるよう、その方の能力に応じた自立と人としての尊厳を大切にしながら、生活のお手伝いをいたします。

II. 淳風とよなか5か年計画

令和4年度に掲げた淳風とよなかI及びII共通の5か年計画は以下のとおり

1、孤立させない地域づくりを目指した地域貢献活動

地域交流スペース夢日記を活用した高齢及び子育て世帯への地域貢献活動は定着しつつあるが、精神疾患や高次脳機能障害をお持ちの障がい者や外国人については、支援体制はもちろん、把握もできていない。南海トラフを含む災害時には施設への避難を希望する地域の方々が多く想定されることから、地域ニーズの把握を障がい者や外国人にも広げ、2040年問題を踏まえた孤立をさせない地域づくり（地域共生社会）の一旦を担うことを責務とした、新しい地域貢献活動を進めていく。

2、自立支援と介護予防事業の強化

2025年にむけて「地域包括ケアシステム」の構築が進められる中、淳風とよなかは介護保険サービスが中心であるため、自立支援・介護予防に関する事業がまだまだ未熟である。地域共生社会づくりの一端を担うのであれば、それを実現させる仕組みの一つである、生活支援・介護予防事業の強化は必須であるため、豊中市の施策に合わせて、積極的に関わっていく。

3、「優しさ」と「配慮」を大切にされた次世代ケアの提供

介護業界では近年、ICT、データに基づく科学的介護、介護ロボット、AIといった新しい介護技術が推し進められており、淳風とよなかも積極的に取り組んでいく。一方で理念にもある「慮る気持ち」と「安心と安全」はどんな先端技術より大切なこととして常に磨き続け、その両輪で構築した次世代ケアでサービスの質の向上を目指す。

4、介護人材の確保、育成、定着の推進

従来型と地域密着型の特養を屋台骨とする淳風とよなかにとって、介護人材不足は淳風とよなかの事業全体に及ぶ最も重要な課題となる。

その為には賃金だけでなく、介護負担軽減への設備整備やワークライフバランスの充実など、「働きやすさ」への投資に躊躇してはならないため、施設経営が成り立つ最大限の範囲で職場改善を進めていく。また、役職者や専門職がその「やりがい」や「誇り」を示すことは、次世代を担う介護人材の大きな道しるべとなるため、その活躍の「見える化」に取り組む。

III、令和7年度 淳風とよなかI全体目標

1、安定した収入による事業の運営

- ・ 計画的な営業戦略による稼働率向上
- ・ 強みを活かしたサービス向上による稼働率向上
- ・ 予算を意識した事業所別月次ミーティングの実施

2、視野を広げ自信に繋げる職場づくり

- ・ 自己肯定感を高める為の外部交流の推進（研修発表会、交流会、地域貢献活動等）
- ・ 淳風とよなかの価値を知り、相互理解を深める取り組み（他部署体験等）

- 3、本来の専門業務に専念できる環境整備
 - ・アウトソーシング、ICTの積極的導入
 - ・介護ソフトの根本的見直し
- 4、人財育成の強化
 - ・自己研鑽をする職員への時間と費用のフォローアップ強化
 - ・専門職を育てるキャリアパス制度の試験的導入
 - ・部下のやる気を引き出す「支援職」としての役職者育成
- 5、地域と連携した災害時対応力の向上と改修・設備投資
 - ・実効性のあるBCP（事業継続計画）訓練の実施
 - ・地域住民との協力関係強化
 - ・優先順位をつけた施設内部の改修工事や劣化機器の入替（Iのみ）

IV、各事業の目標

（1）特別養護老人ホーム

- ・目標稼働率97.6%。
- ・介護助手の業務整理と介護ロボット・AIの活用を推進し、専門職が本来の業務に専念できる環境整備を行う。
- ・他職種間においても業務上困っていることがあれば、声をかけあい助け合う気持ちを大切にする。
- ・喀痰吸引ができる介護職員を増やし、医療サービスの底上げを図る。
- ・認知症ケアの向上を図る。
- ・サービスマナーの向上を図る。

（2）短期入所生活介護

- ・目標稼働率99.0%
- ・居宅介護支援事業所への説明と関係性の構築を行いスポット利用に繋げる。
- ・ロングの短期入所部屋の内1～2床本来の短期利用運用へ移行する。

（3）通所介護

- ・目標稼働率（前期）75.0%（後期）77.5%
- ・新規利用者数6名・体験利用者数8名・体験成約率90%
- ・居宅介護支援事業所への計画的な営業活動とサービスの質の向上で稼働率を達成する。
- ・加算算定に応じたサービス計画内容の充実・組織体系の強化を図る。
- ・接遇・マナーの向上、レクリエーションの充実に努め、サービスの質の向上を図る。

（4）診療所

- ・医務室職員の強みを理解し、多職種連携による日々のケアの充実とそこにある「優しさ」「安心、安全」を大切にし、医療依存度の高い方に対してのアセスメント力を向上させ、ケアの充実を図る。
- ・地域の医療機関（診療所、医療機関、訪問看護事業所など）と連携して健康管理をすることで、安心、安全に最期まで地域で暮らせけるように支援する。
- ・医務室OJTシートを使用しての指導を行い、スキルアップを図る。

(5) 福祉用具貸与・販売

- ・ 目標売上額
4-6月 495万円/月、7-9月 500万円/月、10-12月 510万円/月、1-3月 515万円/月
- ・ 保険外（自費）レンタル対象商品の拡充。
- ・ IT化による業務効率の向上。（補助金を活用）
※令和7年度より淳風とよなかⅡからⅠに移管

(6) シルバーハウジング

- ・ ICTを活用しつつ、顔の見える関係を大切にした安否確認の実施。
※令和7年度より淳風とよなかⅡからⅠに移管

(7) 生活困窮者レスキュー事業

- ・ 物価高騰等により、生活困窮者が今後も増えることを想定し、地域貢献委員会による多世代食堂や相談会を開催し、地域の状況を探る。
- ・ 現在行っている地域活動（ふれあい市、子ども食堂、地域防災訓練等）にできるだけ多くの介護職員・看護職員も参加し、地域の方と馴染みの関係を構築する。

V、総務

(1) 労務・経理

- ・ 新システムのデータに基づく、有効な福利厚生提案。
- ・ 安定的な業務遂行のための、職員教育の強化と先行的人材の確保。
- ・ ご利用者と職員に還元するための財務規律の強化。

(2) 庶務

- ・ 全事業所参加のBCP訓練の質の向上。
- ・ 安全運転の強化。

VI、栄養室

- ・ 重度化するご入居者が最後まで経口摂取できる食事の提供。
- ・ 食で地域と施設を繋ぐ地域貢献活動の継続。

令和7年度事業計画

社会福祉法人淳風会

高齢者支援事業部

淳風とよなかⅡ

地域密着型特別養護老人ホーム

ユニット型短期入所生活介護（介護予防含む）

訪問介護（総合事業、居宅介護、重度訪問介護含む）

小規模多機能型居宅介護（介護予防含む）

居宅介護支援

地域包括支援センター

I. 施設運営方針

ご利用者お一人おひとりの異なる生き方や価値観を尊重し、心豊かに暮らせるよう、その方の能力に応じた自立と人としての尊厳を大切にしながら、生活のお手伝いをいたします。

II. 淳風とよなか5か年計画

令和4年度に掲げた淳風とよなかⅠ及びⅡ共通の5か年計画は以下のとおり

1、孤立させない地域づくりを目指した地域貢献活動

地域交流スペース夢日記を活用した高齢及び子育て世帯への地域貢献活動は定着しつつあるが、精神疾患や高次脳機能障害をお持ちの障がい者や外国人については、支援体制はもちろん、把握もできていない。南海トラフを含む災害時には施設への避難を希望する地域の方々が多く想定されることから、地域ニーズの把握を障がい者や外国人にも広げ、2040年問題を踏まえた孤立をさせない地域づくり（地域共生社会）の一旦を担うことを責務とした、新しい地域貢献活動を進めていく。

2、自立支援と介護予防事業の強化

2025年にむけて「地域包括ケアシステム」の構築が進められる中、淳風とよなかは介護保険サービスが中心であるため、自立支援・介護予防に関する事業がまだまだ未熟である。地域共生社会づくりの一端を担うのであれば、それを実現させる仕組みの一つである、生活支援・介護予防事業の強化は必須であるため、豊中市の施策に合わせて、積極的に関わっていく。

3、「優しさ」と「配慮」を大切にした次世代ケアの提供

介護業界では近年、ICT、データに基づく科学的介護、介護ロボット、AIといった新しい介護技術が推し進められており、淳風とよなかも積極的に取り組んでいく。一方で理念にもある「慮る気持ち」と「安心と安全」はどんな先端技術より大切なこととして常に磨き続け、その両輪で構築した次世代ケアでサービスの質の向上を目指す。

4、介護人材の確保、育成、定着の推進

従来型と地域密着型の特養を屋台骨とする淳風とよなかにとって、介護人材不足は淳風とよなかの事業全体に及ぶ最も重要な課題となる。

その為には賃金だけでなく、介護負担軽減への設備整備やワークライフバランスの充実など、「働きやすさ」への投資に躊躇してはならないため、施設経営が成り立つ最大限の範囲で職場改善を進めていく。また、役職者や専門職がその「やりがい」や「誇り」を示すことは、次世代を担う介護人材の大きな道しるべとなるため、その活躍の「見える化」に取り組む。

III、令和7年度 淳風とよなかⅡ全体目標

1、安定した収入による事業の運営

- ・ 計画的な営業戦略による稼働率向上
- ・ 強みを活かしたサービス向上による稼働率向上
- ・ 予算を意識した事業所別月次ミーティングの実施

2、視野を広げ自信に繋げる職場づくり

- ・ 自己肯定感を高める為の外部交流の推進（研修発表会、交流会、地域貢献活動等）
- ・ 淳風とよなかの価値を知る為の相互理解の促進（他部署体験等）

- 3、本来の専門業務に専念できる環境整備
 - ・アウトソーシング、ICTの積極的導入
 - ・介護ソフトの根本的見直し
- 4、人財育成の強化
 - ・自己研鑽をする職員への時間と費用のフォローアップ強化
 - ・専門職を育てるキャリアパス制度の試験的導入
 - ・部下のやる気を引き出す「支援職」としての役職者育成
- 5、地域と連携した災害時対応力の向上と改修・設備投資
 - ・実効性のあるBCP（事業継続計画）訓練の実施
 - ・地域住民との協力関係強化

IV、各事業の目標

(1) 地域密着型特別養護老人ホーム

- ・目標稼働率 98.0%（単体）、98.3%（短期入所との合算）
- ・介護助手の業務整理と介護ロボット・AIの活用を推進し、専門職が効率よく本来の業務に専念できる環境整備を行う。
- ・認知症ケア、医療的ケアの向上。
- ・ユニットケアの追求。

(2) ユニット型短期入所生活介護

- ・目標稼働率 99.0%
- ・ロングステイ利用者に頼らない事業運営へのシフト。

(3) 訪問介護

- ・目標提供時間 上期平均 1,425 時間/月、下期平均 1,500 時間/月
(新規契約者数 介護サービス 7名/月、自費サービス 10名/月)
- ・相談役、指導役としてヘルパーを支援するサービス提供責任者の育成。
- ・保険外サービスの拡充。

(4) 小規模多機能居宅介護

- ・目標契約数 上半期平均 23.2名/月、下半期平均 26.2/月
- ・宿泊サービスの受け入れ拡大による収入増。
- ・地域医療との連携による医療的ケア力の向上。
- ・小規模多機能の周知を目的とした地域貢献活動や見学会の実施。

(5) 居宅介護支援

- ・目標契約者数
一人あたり介護 33 件・予防 6 件（管理者は介護 25 件、予防 4 件）
- ・介護支援専門員の継続的な増員。（目標：期末 7 名以上）
- ・他法人も含む合同研修、勉強会の企画、開催し、交流の活性化を図り、個々の視野を広げる。
- ・自施設と連携した、実効性のあるBCP訓練の実施。

(6) 地域包括支援センター

- ・ 目標契約数（直担当）
 - 管理者、分室リーダー 5件
 - 保健師、看護師 7件
 - 社会福祉士、主任介護支援専門委員 10件
 - プランナー50件
- ・ 通いの場づくりの継続支援と新規立ち上げの普及啓発活動の実施。
- ・ 落語や音楽などの芸能と認知症予防のイベント開催。
- ・ 専門職の安定的確保。

令和7年度事業計画

社会福祉法人 淳風会

高齢者支援事業部

淳風 おおさか

特別養護老人ホーム

短期入所生活介護（介護予防含む）

通所介護（総合事業含む）

居宅介護支援

診療所

生活困窮者レスキュー事業

I. 施設運営方針

私達の仕事はご入居者、ご利用者、ご家族、職員間等、常に人と人との繋がりによって成り立っています。「人の気持ちを慮(おもんぱか)る心」を育み、「考える介護」を実践します。

II. 淳風おおさか5か年計画

令和5年度から令和9年度までの計画を以下の通りとして施設運営を行う。

① おもてなしの強化

接遇に関しては、今までも色々と取り組んできているが、関連する苦情が時折発生してしまうのが現状。全職員が当たり前のことを当たり前出来るよう取り組み、言葉使いやご入居者・ご利用者の整容面に関する苦情発生0件に向けて施設全体で取り組んでいく。また、館内の美化にも注力し、不適切ケアや虐待等が発生することがない環境作りを行っていく。

② 職員一人ひとりが誇りを持って働ける職場作り

決して他人任せにするのではなく、職員個々が主体性を持って取り組める施設作りを行う。各々が自由な発想で物事考え、自ら提案できる環境にすることで自身が職場環境を変えていける実感を持てる仕組み作りを模索していく。決して職員個々で完結することなく、チームとして機能していける職場を目指し、職員、ご入居者・ご利用者共に笑顔が咲く職場を作っていく。

③ 働き続けられる職場作り

平成17年に開設した淳風おおさかも令和7年には20周年を迎える。施設の老朽化も目立ってきているが、徐々に職員の高齢化も課題となってきている。特に働き手が減少傾向にある介護職員については、続けられる環境作りが非常に重要であり、様々な方面から整備を行い、「定年まで介護職を続けられる職場」を目指す。職員個々のスキルアップに対応できるよう、施設内異動や法人内異動を積極的に活用し、淳風会全体で継続して働けるよう取り組んでいく。

Ⅲ. 令和7年度 淳風おおさか全体目標

1. 収支管理を意識した運営

- ・稼働率向上に向けて、事業所間で連携し、計画的な営業活動を実施する。
- ・各事業において利用希望に即応できるよう、受け入れ体制の見直しを図る。
- ・支出内容の分析と経費節減に努める。

2. 管理者の育成

- ・施設長を含む全管理職層（特に新任管理者）のマネジメント力向上、収支管理や人事管理のスキル習得を行う。
- ・目標設定や評価制度を見直し、業務に対する責任感を醸成し、個々の成果が正しく評価される仕組みを構築する。

3. 専門職としてのスキルアップ遣り甲斐や成長意識の向上

- ・行事運営は各担当者が予算管理を含めて責任を持ち、主体的に取り組む体制を整える。
- ・外部研修に積極的に参加し、得た知識や視点を現場に反映させるため、内容に応じて経験年数や職種を踏まえた研修チームを編成する。

4. 地域活動と災害対策

- ・地域への行事に積極的に参加し、各団体と協力し地域とのつながりを再構築する。
- ・実行可能な業務継続計画（BCP）を策定し、緊急時に備えた確実な実行体制を整え、机上訓練だけでなく、実行訓練を通じて計画の実効性を確認する。
- ・リファラル採用と短期雇用プラットフォーム「カイテク」「タイミー」を活用し、効率的な採用体制を整える。採用コスト削減と採用数の増加と定着率の向上を目指す。

IV. 各事業の目標

- (1) 特別養護老人ホーム
 - ・目標稼働率 96.8%
 - ・新規申込者 60 件/年
 - ・複雑な介護ソフト（福祉見聞録）の機能を活用せずに記録業務を効率化し、業務負担の軽減に努める。
 - ・サービス向上委員会主催による、接遇向上を目的としたホスピタリティ内部研修の実施を行う。
 - ・各専門職が主体性と責任を持って取り組む体制の整備。

- (2) 短期入所生活介護（介護予防含む）
 - ・目標稼働率 96.8%
 - ・新規申込者年間 60 件獲得
 - ・緊急時の受け入れ体制強化を図る為、手続きの簡略化と事前確認項目の整理を行う。

- (3) 通所介護（総合事業含む）
 - ・目標稼働率 71% 新規契約者 3 件/月
 - ・ご利用者のケア内容や担当について専門職間で共有し、意見交換を行う。
 - ・専門職としての根拠に基づいた観察力を養い、モニタリングの精度を高めることで、責任感を持って個別ケアの充実を図る。

- (4) 居宅介護支援
 - ・目標実績 介護 120 件 新規契約 5 件/月 、予防 86 件 新規契約 5 件/月
 - ・研修や勉強会を行い、カスタマーハラスメントへの対応強化を図る。
 - ・地域との関係性維持を目的とした食事会や認知症カフェへの継続的な参加。

V. 総務の目標

- ・労務、経理担当者の採用と育成を行う。
- ・安全運転講習の受講及び安全運転研修の実施。
- ・館内の美化と設備の保守点検を実施する。

令和7年度事業計画

社会福祉法人 淳風会

淳風 なみよけ

ケ ア ハ ウ ス

地域総合相談窓口

居宅介護支援

通所介護（総合事業含む）

訪問介護（総合事業含む）

I. 施設運営方針

ご利用者お一人おひとりの考え方、価値観を尊重させていただき、「住み慣れた地域でいつまでも安心して過ごせる」生活の実現に向けたサービスの提供に努めてまいります。

II. 淳風なみよけの3か年計画

波除福祉会が育んできた地域に根ざした施設風土を継続し、淳風会の理念を融合した新たな事業展開を継続していくなか、令和6年度から推進してきた下記の3か年計画の実現を目指していく。

1. 選ばれる施設としての知名度アップと対応力強化

「ご利用者やご家族との出会い」「近隣の地域住民との出会い」「同業者や関係機関との出会い」様々な出会いを大切にする意識を持ち、地域に開かれた福祉拠点を目指し、より身近な存在となれるよう、元気な挨拶や明るい笑顔を基本により良い接し方が出来る関係構築に努め、福祉拠点としての信頼を高める。

2. 次世代を見据えた人員確保と人材育成

慢性化する人材不足に対し、長く務めることができる職場づくりを行う一方で、次世代の人材確保の取組みを強化し、新しい職員との融合が実現できる人員体制や環境整備を行う。また、変化し続ける制度に対応した各事業の人員を検証し、人員の適正化を図り将来的な人材確保と人材育成を行っていく。

3. 改築・修繕計画の策定

数年後を見越した将来的な中長期修繕計画を策定し、修繕における優先順位を明確にする。また、それらに係る工事内容や費用などを精査し設計事務所と連携し行っていく。

III. 令和7年度の目標

法人運営方針を受け、今年度の重点目標を下記の三点とし運営をしていく。

1. 互いに支え合える地域との関係性構築

港区社会福祉協議会との協同のなか、地域活動の参加を通じて互いの顔が見える形での関わりを深め、具体的には地域サロンや防災訓練等の参加を通じて関係構築に努めていく。また、ボランティアや保育交流、法話会など、来所される関係者との繋がりを大切にしてご利用者と地域関係者との交流を深めてもらいながら活動の活性化を図る。

2. 稼働率安定のための取組み

各事業所の強みを打ち出したPR活動とともに、淳風なみよけ職員が各事業所の特色の情報共有を図り、法人全体の強みを関係機関に発信していける営業活動を図る。また、ご利用者の尊厳を支えるサービスに向けて職員の接遇向上を図り、ご利用者、ご家族、関係機

関の方々に満足していただけるサービス提供を意識して、選ばれる施設のひとつに繋げていく。

3. 人材の確保と育成

介護業界全体の人材不足が懸念されるなか、今後は外国人雇用についても視野に入れ、既に受入れ実績のある法人内施設を参考に育成含めた体制を整えていく。また、各事業所管理者に偏っている業務負担を軽減すべく、業務分掌の見直しに努めるとともに新たなリーダー育成に繋げていく。

IV. 各事業の目標

1. ケアハウス

- ・目標数値

月初入居者数：27名（27世帯） 稼働率：90%

- ・近隣区内の医療機関や地域包括支援センターなどへの定期的な訪問と関係構築を図る。
- ・関係機関や地域を対象とした施設見学会の開催。
- ・ケアハウスでの生活ができるだけ保てるよう、関わる事業所との情報共有と新たなサービス導入などを確認しながら連携を強化していく。
- ・サービスの質の向上のために必要な職員の意識改革と対応力強化に取り組む。

2. 地域総合相談窓口

- ・目標数値

総合相談実件数（年間）：120件 総合相談延べ件数（年間）：600件

- ・地域に根差した相談機関として、連携強化を意識したネットワーク構築を進めていく。
- ・地域包括支援センターや専門機関との協働から多様化する相談やニーズに対応していく。
- ・地域の行事や催しの参加から地域住民への周知活動に努めていく。

3. 居宅介護支援

- ・目標契約者数

一人あたりの介護：30件／月 ・ 予防：12件／月

- ・人員の増員に努め、淳風なみよけ全体の安定的な事業運営に貢献する。
- ・心身ともに働きやすい環境の配慮と業務負担の偏りを改善のうえ、長く勤められる環境を整えていく。
- ・各種研修を通じて事業所内での情報共有とスキルアップを高めていく。
- ・個人ファイルの相互チェックを継続するなか、新入職員への認識統一を図る。

4. 通所介護

- ・ 目標数値

稼働率：75% 実利用者数（月平均）：105名 延べ利用者数(月平均)：890名

- ・ 中重度者含め様々な利用者への対応が可能となる介護技術の向上に努める。
- ・ 利用者に楽しんでもらえるレクレーション、イベントの充実を図る。
- ・ 安定した稼働率確保に向け、各居宅介護支援事業所への働きかけを継続する。さくらの『強み・特色』を「さくら新聞」やホームページに掲載し、事業所の知名度を高めていく。

5. 訪問介護

- ・ 目標数値

サービス提供時間：900時間／月 実利用者数：110名／月

- ・ サービス提供責任者としてのヘルパー支援と対応力強化に努める。
- ・ 利用者状況の変化に応じたサービスを意識して関係事業所との情報共有と連携を図る。
- ・ 互いに相談し合える関係づくりと、職員個々の能力や個性が発揮できる環境づくりから、長期的に働ける事業所を目指す。

淳風会 高齢者支援事業部 中期計画 一覧表

令和7年3月1日

番号	施設名	2023年度作業		詳細 理由・状況・補足説明など	概算見積額 2023年度	2024年度作業		詳細 理由・状況・補足説明など	概算見積額 2024年度	2025年度作業		詳細 理由・状況・補足説明など	概算見積額 2025年度	2026年度作業		2027年度作業		備考				
		内 訳	見積書			内 訳	見積書			内 訳	見積書			内 訳	見積書	内 訳	見積書					
1	高齢者支援事業部全体																					
2	グリーンヒル淳風	食堂椅子50脚	1,000,000	経年劣化により入居者用椅子の新規購入 軽微な修理対応では限界がある為。 なお、給湯式タイプに ついても検討中であり、 金額含めて業者と相談して行く。	8,100,000	ナースコール入替	2,000,000	経年による雑音、音声不具合が時折あり。年式も古くなり修理部品の調達が困難な可能性あり。	2,000,000	車輻入替 (モビリオ・ムーブ)	4,000,000	各車両整備に切り替え、新規購入は次年度に予定。 部品等の経年劣化。	5,480,000									
		ろ過循環装置	3,200,000			エレベーター (1号機)修繕	880,000			パソコン等	300,000											
		温水器	3,900,000			パソコン等	300,000			消防設備関係	300,000											
3	淳風とよなかI	業務用乾燥機入替	1,200,000	開設当初から使用しており、軽微メンテナンスでは対応の限界がある為。 開設当初から使用し、不具合及び整備部品の供給も止まっていく為。 (手すり・スイングアーチ・組立送料等) 使用年数を超えている為。メーカーは20~25年で入替もしくはフルメンテナンスを提案。見積金額は2基の入替費用。 Windows11対応のための入れ替え及び、ライセンス移行。他 以上新規購入を見込み、(Pcs 50台・モニター・プリンター 等)は若干金額が異なる為 の租定額。	21,200,000	介護ベッド14台入替	1,500,000	開設当初から使用し、不具合及び整備部品の供給も止まっていく為。	31,090,000	補助放水栓取り換え工事	2,500,000	中庭設置の散水栓より軽微な水漏れがあり、修理を行う必要がある為。及び、消火設備不具合のメンテナンス費として。(非常散水栓メンテで約100万であるための想定額)	55,000,000	給湯機入替 (8年目)	1,200,000	軽車両入れ替え 1階~4階 内装改修工事 関係 1,700,000	エアコン入替 (10年目)	1,000,000	1階~4階 内装改修工事 関係 10,000,000	軽車両入れ替え	1,700,000	業務用洗濯機入替 1,500,000
		厨房・食堂	10,000,000			1階~4階 内装改修工事 関係	7,000,000			車両入替 (キャラバン)	4,000,000			非常災害設備	25,000,000		非常災害発電設備工事費 (補助金対象として)					
		介護ベッド20台入替	2,000,000			業務用乾燥機入替	1,400,000			開設から使用しており、軽微メンテナンスでは対応の限界がある為。	1階~4階 内装改修工事 関係			10,000,000	順次進めている大規模改修における館内改修工事として。(天井・壁・床・カーテン休憩キッチン等)							
		エレベーター入替 (大・小)	8,000,000			補助放水栓取り換え工事	1,000,000			中庭設置の散水栓より軽微な水漏れがあり、修理を行う必要がある為。	業務用乾燥機入替			1,500,000	開設から使用しており、軽微メンテナンスでは対応の限界がある為。		1階~4階 内装改修工事 関係	10,000,000				
						照りスキャン (65台) 増設	5,300,000			補助金で導入	業務用乾燥機入替			1,500,000	開設から使用しており、軽微メンテナンスでは対応の限界がある為。		1階~4階 内装改修工事 関係	10,000,000				
						車両入替 (キャラバン)	3,600,000			乗車年数を超えており、入替を行う状況にある為。	エアコン入替 (9年目)			1,000,000	故障が生じた場合の入れ替え費用として。		業務用洗濯機入替	1,500,000				
						エレベーター入替 (大・小)	9,000,000			使用年数を超えている為。メーカーは20~25年で入替もしくはフルメンテナンスを提案。見積金額は2基の入替費用。	厨房給湯器入れ替え			500,000	耐用年数を超えている為。メンテナンスも限界との見解があり次の故障時は入れ替えとなる。							
						パソコン入れ替え (約30台) (東経ライセンス移行含む)	2,200,000			Windows11対応のための入れ替え及び、ライセンス移行。他 以上新規購入を見込み、(Pcs 50台・モニター・プリンター 等)は若干金額が異なる為 の租定額。	屋上 給湯機入替 (7年目)			1,000,000	耐用年数、使用頻度による。(厨房給湯器費用参考 ×2台分)							
											ネットワーク環境整備増設			500,000	ネットワーク環境のメンテナンス費用として。							
											エレベーター入替 (大・小)			9,000,000	使用年数を超えている為。メーカーは20~25年で入替もしくはフルメンテナンスを提案。見積金額は2基の入替費用。							

番号	施設名	2023年度作業		詳細 理由・状況・補足説明など	概算見積額 2023年度	2024年度作業		詳細 理由・状況・補足説明など	概算見積額 2024年度	2025年度作業		詳細 理由・状況・補足説明など	概算見積額 2025年度	2026年度作業		2027年度作業		備考			
		内訳	見積書			内訳	見積書			内訳	見積書			内訳	見積書	内訳	見積書		内訳	見積書	
4	淳風とよなかII	特養 眠りスキャン (20台) 増設	1,860,000	補助金で導入検討	2,860,000	眠りスキャン (20台) 増設	1,600,000	補助金で導入検討 (難しい場合は通常購入)	3,000,000	眠りスキャン (20台) 増設	1,900,000	Windows11対応のための入れ替え及び、ライセンス移行。備以上故障入替を見込む。(PC5万+ライセンス1万。デスクトップは若干金額が異なる為の想定額)	3,600,000			ビルトインエア コンメンテナン ス (10年目)	1,500,000	約20台。タイキン 見積は1台10万。			
		小規模多機能 リフトバス	1,000,000	補助金で導入検討		小規模多機能 リフトバス	1,400,000	補助金で導入検討		パソコン入れ 替え (約17 台) (東経ラ イセンス移行 含む)	1,700,000										
5	淳風おおさか	車両入替	2,300,000	大浴場、個室、チャイ ンバス追加、暖房設備	12,300,000	車両入替	4,000,000	JKA申請 (補助金9,500千円 を見込む) 又は自費購入	35,017,000	受変電設備	5,000,000	JKA申請 (補助金 10,000,000を含む)	36,300,000	車両入替	2,300,000						
		浴室改装工事	10,000,000			複合機入替	1,100,000	老朽化による入替		給湯ボイラー	10,000,000			給湯ボイラー	10,000,000						
						消防設備 (自火報等) 清風寺と合同	18,700,000	基盤更新		水中ポンプ排 水管	3,000,000			水中ポンプ排 水管	3,000,000						
						見守りシステ ム	9,923,000	JKA申請 (補助金7,422 千円を見込む)		車両入替	2,300,000			乾燥機	1,500,000						
				リハ機器	1,294,000	JKA申請 (補助金971千 円を見込む)		aams	12,000,000												
6	淳風なみやけ	デイ送迎車 購入	5,000,000	走行距離超過による新 規購入 (リース契約に切替)	14,000,000	外壁塗装工事 (残)	42,000,000		44,000,000	ライナーリフ ト更新工事	3,000,000	経年劣化と制御盤マイ コン生産の中止に伴 い、新据交換予定 タンク交換の必要性も あり、令和7年度補助 金申請の予定	12,000,000	ろ過設備装置	7,500,000						
		外壁塗装工事 (西面)	8,000,000	経年劣化		PC入替	2,000,000	屋上ガス温水 ヒーター		1,000,000	屋上ガス温水 ヒーター			1,000,000	タイヤカー ペット等内装 工事	3,000,000					
		厨房冷蔵庫 更新	1,000,000	部品の対応年数超過				自家発電機更 新		8,000,000	自家発電機更 新			8,000,000							
	合計		58,460,000		58,460,000		115,107,000		115,107,000		112,380,000		112,380,000		28,200,000		13,200,000				

令和7年度事業計画

社会福祉法人淳風会
子育て支援事業部
波除学園
安治川保育園
田中保育園
西保保育園
アフタースクール KIDS
病児保育室
つどいの広場
吹田市留守家庭児童育成室

令和7年度 子育て支援事業部 運営方針

共通重点項目

1. 業務遂行

- (1) 子どもの最善の利益を念頭に、今年度も常に愛情あるかかわりと誠実な保護者対応、地域への環境保全を心がけ、安心して利用できる施設運営を行っていく。
- (2) 法人理念に基づき、子育て支援事業部運営方針・保育運営方針・職員行動指針を策定している。それらを具体化した各種計画やマニュアルを基に施設内での勉強会を行い、振り返りを行いながら着実に実践していく。

2. 職員育成

- (1) 自己を組織の一員として自覚し、ポジションにおける職務が的確に行えることを目的として、個別職員保育計画ファイルを基に職員一人一人が常に確認や振り返りを行う。
- (2) 年齢・性別・経験・能力・立場の異なる者同士お互いを認め補い、役割分担する事によってチームワークやメンバーシップ能力を高めていく。
- (3) 職員育成とキャリアアップを目的に、キャリアパス制度を引き続き実施する。職務要件の明記・自己評価・他者による人事評価制度を継続する。メンタル面のセルフチェックリスト、職員との面談からコンディションを明確に把握し、職務の見直しや改善、体調面・精神面の不調がないかなど多面的に確認を続け働きやすい環境づくりを行っていく。また一人一人がそれぞれの職種の専門性とビジネスマナーを磨き、社会人としてのスキルアップへの意欲と仕事への誇りが持てるような職場を目指していく。
- (4) 内外の研修計画に沿い、知識と技能を習得していく。外部の研修については、オンライン研修も活用していく。(別紙1 年間研修計画)
- (5) 令和7年度はこれまで個別に支給されていた職員処遇改善費Ⅰ・Ⅱ・Ⅲが、一本化される予定である。国や市からの情報を元に、適宜対応し賃金改善に努める。
また、人事院勧告分(保育委託費に組み込まれて支払われる)令和5年度分5.2%、令和6年度10.7%分については、これまで一時金として支給していたが、一部を本俸、時給に組み込み、残りについては一時金として支給する。

3. 防災・安全対策

- (1) 今年度も引き続き新型コロナウイルスを始めとする感染症対策を行う。
- (2) 年間計画に基づき、月1回の防災訓練(火災・地震・津波・不審者等)を行い非常時に備える。また救命講習などの研修も計画的に取り入れていく。

- (3) 食事中、睡眠時、水遊び中など事故が起こりやすい場面については特に留意し対応する。また、ヒヤリハットやケガ報告等については必要に応じて情報共有し、より安全・安心できる環境づくりに努める。

4. 情報公開と個人情報の保護

- (1) 公費で運営する社会福祉法人として、必要な情報開示を行う。(保育園基本情報・収支決算書を法人 HP へ掲載・重要事項説明書の義務付けと HP へのアップ)
- (2) 保育についてのご意見やアンケートを取り、それに対する施設からの開示と回答を、定期的に保護者へ配布していく。
- (3) 第三者委員会については、コロナを始めとする感染症の状況を踏まえながら開催し、必要に応じて情報の開示のご意見やアドバイスを戴く。
- (4) 子どもやその家庭の個人情報の保護については、重要事項説明の折りに十分に説明する。
- (5) 毎年の新採用研修・職員基本研修に於いて、具体的事例(SNSを含む)を挙げ全職員へ周知徹底していく。

5. 安定した運営の為に

- (1) 常に愛情ある保育・教育と誠実な保護者対応、地域への環境保全を心がけ、地域の評判を得ることにより着実な運営ができるよう努力する。
- (2) 各施設のそれぞれ特色ある行事を行い、子ども達の成長を保護者の方々と共有する。
(別紙2 年間行事計画)
- (3) 児童数の推移と待機児童を把握すると共に、収支の動きも留意し、無駄のない園(所)の運営にあたる。但し、国の基準緩和解除(令和11年度末まで延長)を念頭に置き、計画的に児童数調整を図る。また、事業所については、利用者獲得の為に創意工夫を行う。
(別紙3 園児数推移表)
- (4) 施設運営における多面的な中長期計画を立て、内容についても定期的に検討していく。
(別紙4 中長期計画)
- (5) 『こども家庭庁』の動向やその他の保育情勢にアンテナを張り、適切な時期に適切な事業を展開・縮小できるよう備える。

重点項目

1. 保育・教育・支援の取り組み

(1) 教育・保育の一体化

教育と保育に関する専門性を有する職員が、家庭との緊密な連携の下に、利用園児の状況や発達過程を踏まえ教育及び養護を行っていく。

(2) 行事の見直し

行事は季節により内容の変更や規模の縮小などを行いながら、今出来る事を職員と話し合っていく。また園児達が無理なく楽しく取り組んで行けるように工夫していく。

(3) 特別支援保育の充実

支援の必要な子ども達により良い環境や安心できる居場所を提供し、障がいのある子どもとない子どもが共に育ち合い、一人ひとりの育ちを確保していく。

(4) 防災・防犯対策

日頃から訓練を実施し職員間の連携を取りながら、避難方法の確認や見直しを行い子ども一人ひとりの防災への意識を高めていく。

2. 保護者・地域の子育て支援

(1) 保護者支援

保護者にとって、見える保育サービスを心がけ一人ひとりに声かけしながら、コミュニケーションをとり信頼関係を築いていく。

(2) 地域の子育て支援

未就園児を抱えるご家庭への子育て支援の強化を図るため、園庭開放や子育て支援行事・一時保育・子育て相談を行っていく。

3. 環境整備

老朽化してきている箇所が目立つので計画的に改修、修繕を行い、保育環境を整え子どもたち、職員が安心して過ごせるようにしていく。

4. その他

職員の経験年数が短い為、サポートが必要になっていく。分からない部分は職員全員でフォローし、誰もが意見出来るような雰囲気作りを心がけ取り組んで行く。

令和7年度 安治川保育園 運営方針・事業計画

重点項目

1. 保育・教育・支援の取り組み

(1) こどもまんなか保育の充実

安治川保育園に通う全ての子どもたちが、毎日を安全で安心して過ごせ、また、一人ひとりが居場所を持ち、様々な経験（遊び）ができるよう日々保育の向上を目指す。

(2) インクルーシブ保育の充実

今年度も支援が必要な子どもたちも、年齢や国籍の異なる子どもたちも多種多様な子どもたちが日々一緒に関わることで互いに違いがあることを認め合い、自然と相手を思いやる気持ちや尊重するという気持ちを育む。また、サポート体制（保健師、心理士相談訪問・大阪市巡回・療育現場との情報交換等）も整え、より良い環境の下、安心できる居場所を提供し、一人ひとりの育ちを確保していく。

(3) 感染症対策・対応

今後も感染症情報には敏感に対応し、その都度、適した情報収集や対策を心掛け、必要に応じて保護者の方へ注意喚起を行う。

(4) 防災・防犯対策・対応

日頃の訓練の内容を見直すなど職員間でその都度協議し、より中身のある訓練になるよう進めていく。また、各年齢に応じた訓練や知識をわかりやすく伝え、子どもたち一人ひとりの防災への意識を高めていく。

2. 保護者・地域の子育て支援

(1) 保護者への支援

常に親切であたたかい対応を心掛ける中で信頼関係を築き、子どもたちの成長や課題、また、小さな育ちを保護者、保育園で共有し大切にしていく。

(2) 地域の子育て支援

園庭開放では、より多くの地域の親子の方に園の様子を感じていただく機会を設け、子育ての悩みなどに耳を傾けるなど担当者が仲立ちとなり、未就園児の親子の交流の場を提供できるようにする。

3. 環境整備

老朽化してきている箇所が目立つので計画的に改修、修繕を行い、子どもたち、職員が心地よく過ごせる環境を整える。

4. その他

職員間での対話を大切にし、経験や年齢が異なる職員もお互いを認め合い、日常的に支え合い働きがいのある職場を目指す。

重点項目

1. 保育・教育・支援の取り組み

(1) 遊びのなかで育つ(幼児)

友だちと一緒に、集中力や工夫する力、コミュニケーション能力など、遊びの中で良い人間関係を作る力を育てる。子どもと同じ目線やつぶやきに共感しながら、『今日は〇〇して楽しかった』と楽しんで保育所生活が送れるような保育士が十分意識しながら保育に取り組んでいく。

(2) 安心して過ごす(乳児)

泣いたり笑ったりの感情を表現できるよう、一人一人に触れながら寄り添った保育を心掛けていく

(3) 食べることの楽しむ力

食べたいもの、好きなものを増やしながら、給食でしか食べない食材や料理体験を友だちと一緒にいながら食べる楽しさを知っていく。

2. 保護者・地域の子育て支援

(1) 保護者の子育ての支援

みんなであそぼうパート1(保育参観)とパート2(運動会)については、昨年に引き続き親子で一緒に楽しむ企画にし、子どもの為に楽しめた経験を多く積んでもらい、保育士も一緒に共感しながら、子育て支援を行う。

(2) 田中保育所の周辺は高齢化が進んでいる為、安定した所庭開放の人数確保は難しいので保育所見学の際に所庭で遊んでもらうなど工夫をしていく。

3. 環境整備

職員から要望が上がっている砂場周りの整備を今年度中には実行していきたい。

4. その他

年齢関係なく意見が気軽に言い合える雰囲気作りに心掛け、不適切な保育など、保育がやりづらい環境を一つのチームになり、良い職場関係を目指していく。

令和7年度 西保育園 運営方針・事業計画

重点項目

1. 保育・教育・支援の取り組み

- (1) 遊びを通して子ども達がのびのびと行動出来るために、充分遊びきれ環境づくりを行う。自分で考え、選び、決める機会を多く設け、主体性や積極性を育て、心の成長を促す。子どもの感情や意欲等を尊重し、適切な声かけや促しで導いていく。
- (2) 安心安全な保育の実践
子どもへの適切な対応(行動・言葉)は、子どもだけでなく保護者の安心につながる。職員間で言い合える関係性を築き、保育や自分の見直しを行いながら、園内研修や外部研修等を受け、保育の向上を目指す。

2. 保護者・地域の子育て支援

- (1) 保護者支援
保護者の気持ちに寄り添い、親切・丁寧な対応を心掛け、信頼関係を築いていく。育児発達相談などが必要な場合は、親身になって対応を行う。
- (2) 園庭開放
子どもたちが安全な見守りの中で楽しく遊べるようにすると共に在園児と触れ合うことで、新たな遊び等が経験できる場所となる。また、保護者同士の交流が出来たり、保育士に気軽に相談できる雰囲気を作り出す。

3. 環境整備

1階幼児トイレ、2階乳児トイレを重点的に改善していく。

4. その他

令和7年度 事業所 運営方針・事業計画

施設別重点項目・目標

1. アフタースクールKIDS

- (1) 『KIDSなみよけ』 新1年が1名のみ。外部どこるか法人施設内からの入所希望もない状態。保育園と連携して保護者アンケートを実施したので、その結果をもとに原因を追究していく。また現在利用している児童が継続して利用してもらえるように子どもの声に耳を傾けて活動内容にしていきたい。宣伝方法としてホームページ以外も活用し活動内容等がもっと明確になるように工夫したい。
- (2) 『KIDSかわぐち』 口コミ、宣伝の効果もあり新一年生が14名入所予定である。退所する児童も減少して利用児童が定員最大の40名になる。今後も子ども達が楽しく過ごせる環境作りを行い、安定した運営が出来るようにしていきたい。

2. 病児保育室

- (1) 令和6年度は、感染症の流行があまり見られず、目標に達せない月もあった。キャンセル加算の導入の基準が、『保育士1名に対し利用者3名、3名以上での受け入れの際は、応援保育士が必要』という事もあり、職員が配置できず受け入れの難しい日もあった。今年度は受け入れ体制を整え、月20人以上の利用者獲得目標で頑張りたい。
- (2) 地域の保育施設には周知されているが、周辺地域に“病児保育”というものが根付いていないように感じる。改めてパンフレットを配る等地域に浸透するよう進めていきたい。そして、安心・安全、また利用したいと思っただけの施設を目指し、取り組んでいきたい。

3. つどいの広場

こども青少年局より委託され、開設9年目を迎える。今年度も、西区役所子育て支援室と西区子育て支援事業7所と共に、「8所つどいの広場連携会議」に参加し、西区の子育て世帯に関する情報やそれぞれの施設のよさやノウハウを共有し、子育て世帯に安心して利用していただける交流の場として活動する。

4. 吹田市留守家庭育成室

- (1) 『藤白台育成室』 吹田市より受託して8年目を迎える。地域の新築マンション建設、子育て世帯の増加により、令和7年度は5クラスから6クラスへ増室となる。それに伴い人材確保とクラスのリーダーとなる人材育成、職員のスタッフ間のより強固な連携が必要である。
人間力のある児童の育成を目指し、ある程度の規律を大切にしつつ、児童が主体的に安心して過ごせるようにする。また、イベントなどは児童の実態に応じて無理なく行い、体験を通して成長につなげられるように進めていく。そして、保護者が安心して預けることが出来る放課後児童クラブを目指す。

- (2) 『山二育成室』 吹田市より受託を受け3年目を迎える。利用人数が更に増加し、5クラスから6クラスへ増室となる。増室クラスが、1クラスだけ離れている5の部屋の2階となるため、連携は取りやすくなる。職員の連携や非常時の対応に留意しながら、吹田市放課後子ども育成課との連携を図りながら、安定した運営を目指す。1クラス増室により児童にとっても大きく生活環境が変わる為、児童が安心して育成室で過ごせるように職員一丸となり配慮して育成支援に努めたい。
- 山二育成室ならではのイベントなど日々充実した放課後活動を提供すると共に、子ども達の居場所作りを行う。引き続き『児童主体型の育成支援』を中心に児童自らが考え話し合いお互いに協力しあいながら取り組んで楽しく過ごせる放課後児童クラブを目指す。

令和7年度 子育て支援事業部 園外研修 年間計画表

別紙1

令和7年2月26日

テーマ	内容	主催	出席者			
			管理職	一般職員上級	一般職員中級	一般職員初級
新任	新任研修	大阪市私立保育連盟 ちやいんどネット 他				○
	フォローアップ					○
	絵本読み聞かせ					○
主任	主任研修	大阪市私立保育連盟 ちやいんどネット こども青少年局子育て支援部 他		○		
	人材育成・環境づくり			○		
	リーダーの役割			○		
施設長	所長・園長研修	大阪市私立保育連盟 ちやいんどネット こども青少年局子育て支援部 西・西南ブロック園長会 大阪市社会福祉研修・情報セン ター 大阪労働基 準連合会 他	○	○		
	若手が育つ為のリーダーづくり		○	○		
	働きやすい環境		○			
	ソーシャルワーク研修		○			
	働き方改革		○			
	健康管理		○	○		
	メンタルヘルス不調者と企画対応		○	○		
スキルアップ	各種キャリアアップ研修	大阪市私立保育連盟 ちやいんどネット 全日本幼児教育連盟 (株)エルステップス 他		○	○	○
	乳児・幼児保育研修				○	○
	クラスづくり				○	○
	表現(音楽・描画・造形)				○	○
	マーチング・和太鼓研修			○	○	
	運動あそび・運動会種目研修			○	○	
	保育の質を高める			○	○	
	カウンセリング研修			○	○	
	コミュニケーションスキルアップ			○	○	
	子育て支援者の役割			○	○	
	保護者・地域		保護者・地域子育て支援	大阪市私立保育連盟 ちやいんどネット こども青少年局子育て支援部 他		○
相談援助技術			○		○	
家庭支援			○		○	
子育て支援			○		○	
人権	人権研修	大阪市私立保育連盟 ちやいんどネット こども青少年局子育て支援部 大阪社会事業施設協議会 大阪労働基準連合会 他	○	○		
	児童虐待		○	○	○	
	ハラスメント関係		○			
	大阪市社会福祉施設職員人権研修		○	○	○	
放課後児童	放課後児童支援研修	大阪市こども青少年局		○	○	○
障がい共生	障がいのある子と共に育つ保育	大阪市私立保育連盟 ちやいんどネット 他		○	○	
	障がい児保育研修			○	○	○
	発達障害の理解と支援			○	○	
	保護者への支援			○	○	○
保健	子どもの健康研修	大阪市私立保育連盟 こども青少年局子育て支援部 港区・西区保健協議会 他		○	○	
	小児保健研修			○	○	
	食物アレルギー			○	○	○
	食育研修(乳児・幼児)			○	○	
	衛生管理研修			○	○	
危機管理 事故対応	保育園における事故予防・安全対策	大阪市私立保育連盟 ちやいんどネット大阪 大阪市社会福祉研修 日本保育園保健協議会 他	○	○		
	防災		○	○		
	安全管理研修会		○	○	○	
	リスクマネジメント研修		○	○		
認定こども園	認定こども園の現状と課題	大阪市私立保育連盟認定こども園部会 大阪市こども青少年局 全国認定こども園協会		○	○	○
	幼保連携認定こども園教育・保育要領			○		
キャリアアップ	各種キャリアアップ研修	各種団体		○	○	○

2025年度 保育部門 年間行事計画表

2025年 ~ 2026年

2025年3月23日 作成 別紙2

4月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	藤白台・山二	5月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	藤白台・山二	6月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	藤白台・山二		
1	火	進級式 入職式	進級式		新年度保育開始 進級式		一日保育	1	木	子どもの日の集い	子どもの日の集い	子どもの日の集い				1	日								
2	水				避難訓練 (地震・津波・火災)			2	金			こどもの日の集い	こどもの日の集い			2	月						一日保育		
3	木				避難訓練 (水害・不審者)			3	土	憲法記念日						3	火		虫歯予防デー のつどい	避難訓練					
4	金	13:30 第72回入園式	入園式	入園式 (AM)	入所を祝う会	入園式	新入生歓迎会	4	日	みどりの日						4	水		虫歯予防デー のつどい	虫歯予防デー のつどい	虫歯予防の集い	虫歯予防の集い			
5	土							5	月	こどもの日						5	木			歯科健診		おかいもの ごっこ(5歳)			
6	日							6	火	振替休日						6	金								
7	月	慣①	慣①	慣らし保育	慣らし保育	慣らし保育	小学校入学式	入学式	7	水					カーネー ション作り	7	土								
8	火	慣②	慣②			PM避難訓練 (火災)		始業式	8	木			園庭開放			8	日								
9	水	慣③	慣③						9	金						9	月			園庭開放	身体測定(幼児)	夏のおそび開始	感謝状作り		
10	木	慣④	慣④						10	土	1年生同窓会	1年生同窓会				10	火	時の記念日 避難訓練	時の記念日 のつどい	時の記念日 のつどい	身体測定(乳児) 夏の遊び開始				
11	金	慣⑤	慣⑤						11	日						11	水		身体測定			包丁を使っ てみよう②(5 歳)			
12	土								12	月		避難訓練	身体測定(幼児)			12	木								
13	日								13	火	避難訓練		身体測定(乳児)			13	金								
14	月	慣⑥	慣⑥		身体測定 (幼児)				14	水	(黄)九条北 OR市元公園	身体測定		包丁を使っ てみよう①(5歳)		14	土								
15	火	避難訓練 慣⑦	慣⑦		身体測定 (乳児)				15	木				全体懇談会・ 保護者総会・参観		15	日								
16	水	慣⑧	身体測定 慣⑧						16	金		避難訓練				16	月	夏遊び開始 スイカ割り	夏のおそび開始 すいか割り	身体測定 (分園)		身体測定			
17	木								17	土						17	火		夏のおそび開始 すいか割り(5歳 児)	プール開始	園庭開放				
18	金		身体測定 (分園)						18	日						18	水			身体測定 (本園)	所庭開放				
19	土								19	月	個人懇談	個人懇談	身体測定(本園)	身体測定		19	木		避難訓練	内科健診		ボディベイン チング (0~2歳)			
20	日								20	火		プラネタリウム鑑賞 (5歳児)	所庭開放	園庭開放		20	金			避難訓練 (不審者)		ボディベイン チング (4.5歳)			
21	月		身体測定 (本園)		身体測定				21	水		縦割り保育	避難訓練			21	土								
22	火		お誕生会						22	木		誕生会なみびよ あそぼう会				22	日								
23	水		避難訓練		避難訓練				23	金	誕生会 お楽しみ会		お楽しみ会	おにぎり散歩 (4.5歳)		23	月			お誕生会		避難訓練 (火災)			
24	木		誕生会						24	土					土曜保育	24	火			ボディベイン チング (3.5歳児)	ボディベイン チング (3~5歳)				
25	金	誕生会 お楽しみ会			お楽しみ会	お楽しみ会			25	日						25	水			ボディベイン チング (2.4歳児)			誕生会		
26	土						土曜保育		26	月		身体測定 (分園)				26	木		誕生会 なみびよあそぼう会	園庭開放					
27	日								27	火		お誕生会				27	金		誕生会 お楽しみ会		お楽しみ会	お楽しみ会			
28	月								28	水				避難訓練 (地震・津波)	誕生会	28	土	波除イベント					土曜保育		
29	火	昭和の日							29	木		園庭開放				29	日								
30	水		避難訓練				誕生会		30	金				お楽しみ会		30	月			縦割り保育					
									31	土			みんなであそぼう ばーと1												
											年長→ プラネタリウム(1.5)		保護者会総会 (書面)	プラネタリウム鑑賞(3歳) (保護者会総会)				避難訓練		内科健診	内科・歯科・ 検尿(2歳児~)	検尿 (2~5歳児)	絵本の読みきかせ会 保護者会役員会	歯科健診 内科健診(全児)	

2025年度 保育部門 年間行事計画表

2025年 ~ 2026年

2025年3月23日 作成 別紙2

7月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	藤白台・山二	8月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	藤白台・山二	9月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	藤白台・山二	
1	火	シャワー開始 (8/28まで)	プール遊び開始	プール開始		プール掃除(5歳)		1	金							1	月						非常食体験	
2	水					プール開き すいか割り		2	土	3歳 ミニ運動会						2	火		避難訓練 (水書)	乳児内科健診				
3	木							3	日							3	水							
4	金	一泊保育	一泊保育	プール開き	ぞうのタペ			4	月		避難訓練	身体測定 (幼児)		キャンプ		4	木							
5	土			なつまつり 同窓会	たなかまつり			5	火		避難訓練	おまつりごっこ(本園) 参観(5歳 同)	身体測定 (乳児)	キャンプ		5	金							
6	日							6	水			おまつりごっこ (分園)				6	土	2歳児 ミニ運動会						
7	月	七タの集い	七タのつどい	七タのつどい	七タの集い	七タの集い		7	木		園庭開放					7	日							
8	火	避難訓練		園庭開放	身体測定 (幼児)			8	金		避難訓練					8	月				身体測定 (幼児)		敬老の日 制作	
9	水		身体測定		身体測定 (乳児)	避難訓練 (プール・地蔵)		9	土							9	火	避難訓練	人形劇鑑賞会		身体測定 (乳児)			
10	木				すいか割り			10	日							10	水		身体測定					
11	金		一泊保育 (5歳児)					11	月	山の日						11	木			敬老参観 (5歳児)		避難訓練 (火災)		
12	土							12	火	夏季協力日	夏季協力日	夏期協力日	夏期協力日			12	金				敬老参観 (分園)	お誕生会		
13	日							13	水							13	土							
14	月				身体測定			14	木							14	日							
15	火			所庭開放	園庭開放			15	金							15	月	敬老の日						
16	水			避難訓練				16	土							16	火	避難燻煙	身体測定 (本園)		身体測定			
17	木							17	日							17	水		お誕生会	所庭開放	園庭開放			
18	金						終業式	18	月	(乳) 夏遊び終了 プール遊び終了	夏の遊び プール遊び終了			身体測定		18	木		園庭開放	避難訓練				
19	土							19	火	(幼) 夏遊び終了		縦割り保育	避難訓練			19	金							
20	日							20	水		身体測定	身体測定 (本園)			夏祭り イベント	20	土							
21	月	海の日							21	木		身体測定 (分園)				21	日							
22	火		身体測定 (本園)		不審者対応 訓練		一日保育	22	金			お誕生会	避難訓練 (水書)	夏祭り		22	月			避難訓練				
23	水		身体測定 (分園)		なつまつり (0~3歳児)			23	土						土曜保育	23	火	秋分の日						
24	木	誕生会 なみびよあそぼう会	園庭開放		なつまつり (4.5歳児)			24	日							24	水	運動会リハ①					誕生会	
25	金	誕生会 お楽しみ会		お楽しみ会	同窓会			25	月		園庭開放					25	木		誕生会 なみびよあそぼう会	Let'sうんどう あそび通し①				
26	土						土曜保育	26	火		お誕生会					26	金	誕生会 お楽しみ会				お楽しみ会		
27	日							27	水	夏まつりごっこ					誕生会	27	土				みんなであそぼう パート2		土曜保育	
28	月		夏の遊び 写真撮影			スイカ 割り	Tシャツ 絞り染め	28	木	シャワー終了日	誕生会 なみびよあそぼう会					28	日							
29	火		お誕生会		お楽しみ会			29	金	誕生会 お楽しみ会		夏のあそび終了		お楽しみ会		29	月						一日保育	
30	水	避難訓練					誕生会	30	土							30	火							
31	木					プール 遠足		31	日															
		個人懇談(本田 小合わせる)	避難訓練(プール) 個人懇談	個人懇談 (5歳)			避難訓練				港区おはなしの会			避難訓練				すみれ苑訪問						

2025年度 保育部門 年間行事計画表

2025年 ~ 2026年

2025年3月23日 作成 別紙2

10月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	藤白台・山二	11月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	藤白台・山二	12月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	藤白台・山二	
1	水		Let'sうんどうあそび通し②					1 土								1 月								
2	木	運動会リハ②	園庭開放	パート2予備日				2 日								2 火			避難訓練		避難訓練(火災)			
3	金		栗拾(5歳児)					3 月	文化の日							3 水	発表会リハ②		園庭開放					
4	土	4・5歳児運動会						4 火			園庭開放					4 木		避難訓練	Let'sひょうげんあそび通し②					
5	日							5 水	(青)みかん狩り	みかん狩り(4歳児)	所庭開放	避難訓練(津波・イオン)				5 金								
6	月							6 木				避難訓練				6 土	4・5歳児発表会職員写真撮影			みんなであそぼうパート3				
7	火		Let'sうんどうあそびリハーサル					7 金			避難訓練					7 日								
8	水	身体測定	Let'sうんどうあそびリハーサル予備日					8 土								8 月								
9	木							9 日								9 火	避難訓練		Let'sひょうげんあそびリハーサル					
10	金							10 月		避難訓練		身体測定(幼児)				10 水		身体測定						
11	土		Let'sうんどうあそび(2~5歳児)					11 火	避難訓練		天王寺動物園遠足	身体測定(乳児)				11 木			身体測定(分園)					
12	日		Let'sうんどうあそび予備日①					12 水		身体測定						12 金	もちつき体験							
13	月			スポーツの日				13 木	2・3歳児天王寺動物園		七五三のつどい					13 土			Let'sひょうげんあそび					
14	火	避難訓練	Let'sうんどうあそび0.1歳児リハーサル	身体測定(幼児)所庭開放				14 金	七五三の集い	七五三のつどい						14 日								
15	水		Let'sうんどうあそび予備日②	身体測定(乳児)				15 土								15 月			身体測定(幼児)	身体測定(幼児)				
16	木	誕生会 なみびよあそぼう会						16 日								16 火	クリスマス会	クリスマス会	おもちつき体験(5歳児)	身体測定(乳児)	発表会 リハーサル			
17	金		避難訓練	お誕生会				17 月			身体測定(分園)			勤労感謝の日制作		17 水		ウキウキ発表会 リハーサル	お誕生会	所庭開放				
18	土	0・1歳児 ミニ運動会						18 火			身体測定(本園)		園庭開放			18 木			ひょうげんあそび体験(2歳児)					
19	日							19 水			お誕生会					19 金	誕生会 お楽しみ会		避難訓練(不審者)	お誕生会				
20	月		園庭開放					20 木			園庭開放					20 土		ウキウキ発表会			発表会			
21	火		Let'sうんどうあそび0.1歳児		運動会 リハーサル			21 金	誕生会 お楽しみ会							21 日								
22	水	ワクワク運動会 リハーサル					誕生会	22 土							土曜保育	22 月							発表会ごっこ週間	
23	木		身体測定(分園)					23 日	勤労感謝の日							23 火		もちつき体験	クリスマス会					
24	金	誕生会 お楽しみ会	引き渡し訓練				終業式	24 月	振替休日							24 水			クリスマス会 所庭開放	お楽しみ会 (クリスマス)		終業式 誕生会		
25	土	ワクワク運動会			運動会		土曜保育	25 火			縦割り保育					25 木	1号冬季休園日	誕生会 なみびよあそぼう会	園庭開放			クリスマス パーティー	一日保育 クリスマスイベント	
26	日	わいわい運動会 予備日						26 水	発表会リハ①	誕生会 なみびよあそぼう会					誕生会	26 金							年内最終日 大掃除	
27	月		身体測定(本園)		運動会ごっこ週間		1日保育	27 木		天王寺動物園	Let'sひょうげんあそび通し①					27 土							年内最終保育	
28	火			縦割り保育		運動会予備日		28 金				お楽しみ会	お楽しみ会			28 日								
29	水		お誕生会					29 土								29 月								年末年始休暇
30	木							30 日								30 火								年末年始休暇
31	金															31 水								年末年始休暇
		(黄)自然散策 1号認定抽選		パス遠足 (2~5歳)			避難訓練		内科健診	内科健診	お弁当箱に つめよう会	保護者会役員会			避難訓練						個人懇談(4才) 保護者会役員会	内科健診 (全児)		避難訓練

2025年度 保育部門 年間行事計画表

2025年 ~ 2026年

2025年3月23日 作成 別紙2

1月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	藤白台・山二	2月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	藤白台・山二	3月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	藤白台・山二	
1	木	元旦							1	日							1	日						
2	金	年末年始休暇							2	月		園庭開放					2	月						リクエスト 給食月間
3	土	公休							3	火	節分の集い	節分のつどい	節分のつどい				3	火	ひな祭りの 集い	ひな祭りの 集い	ひな祭りの 集い			
4	日							4	水	3・4・5歳児 保育参観日	参観 (本園①)			中央図書館 (5歳)		4	水		お弁当箱に つめよう会 入園説明会 (PM)				お弁当を詰めよう会 (2~5歳)	
5	月		お正月あそび 月間		おせち料理 体験		1日保育	5	木		参観 (本園②)					5	木	(幼) 八幡屋公園 誕生会 お楽しみ会	お別れ遠足					
6	火			お正月遊び 週間		お正月遊び		6	金					身体測定		6	金						お誕生会 避難訓練 (地震・津波)	
7	水	お正月遊び 習慣	園庭開放		お正月遊び 月間			7	土							7	土							
8	木	(黄)お正月 遊び写真					始業式	8	日							8	日							
9	金	(黄)卒園児 記念写真撮影			にっこりキッズ (幼児)			9	月		参観 (本園③)			不審者 対応訓練		9	月		避難訓練	園庭開放	身体測定 (幼児)			
10	土							10	火	避難訓練	参観 (本園④)					10	火		キッズプラザ 遠足	身体測定 (乳児)				
11	日							11	水	建国記念の日						11	水		身体測定	身体測定 (分園)				
12	月	成人の日							12	木		参観 (分園①)		中央図書館 (4歳)		12	木		お別れ会	身体測定 (本園)				
13	火	避難訓練		避難訓練	身体測定 (幼児)	身体測定		13	金		参観 (分園②)			チョコ作り		13	金			お弁当遠足 (乳児)			お楽しみ会	
14	水	0~2歳児 保育参観日	身体測定		身体測定 (乳児)			14	土							14	土						入室説明会	
15	木			進級 卒園写真撮影				15	日							15	日							
16	金							16	月	0~4歳児進級 写真撮影	参観 (分園③)			避難訓練 (水害)		16	月			お誕生会			お別れ会	
17	土							17	火		参観 (分園④)					17	火	(乳)お別れ遠足 (安治川)		お別れ会				
18	日							18	水		保育参観	身体測定 (分園)	所庭開放			18	水						一日保育	
19	月		卒園・進級 写真撮影	身体測定 (分園)				19	木		身体測定 (本園)					19	木	黄組お別れ会	誕生会	卒園式	修了を祝う会	卒園式		
20	火			身体測定 (本園)	所庭開放	園庭開放		20	金		避難訓練					20	金	春分の日						
21	水	(幼)キッズ プラザ遠足	誕生会 なみびよあそぼう会					21	土							21	土	第72回卒園式					卒室式	
22	木		大阪市立科学館 (幼児)	園庭開放				22	日							22	日							
23	金	誕生会 お楽しみ会						23	月	天皇誕生日						23	月							
24	土						土曜保育	24	火		お誕生会					24	火						終業式	
25	日							25	水						誕生会	25	水						一日保育 誕生会	
26	月				保育参観 個人懇談			26	木	誕生会 なみびよあそぼう会	縦割り保育			入園説明会 内科健診(乳児)		26	木						お別れ遠足	けん玉大会
27	火		お誕生会					27	金	誕生会 お楽しみ会	園庭開放			お楽しみ会		27	金						お別れ会	
28	水						誕生会	28	土						土曜保育	28	土						卒園式	
29	木			縦割り保育												29	日							
30	金		避難訓練		お楽しみ会											30	月						5歳児最終日	お別れ イベント
31	土															31	火	協力日	年度末協力日	年度末協力日			新入生 体験日	新年度準備
		小学校訪問 (5歳)	小学校訪問 公開保育	小学校訪問(5才) 園人数(1才)~遠足	卒園 進級写真						港区おはなし の会	修了・進級写真撮影 参観・園人数(5・歳)	小学校訪問2カ所 キッズプラザ(4・5歳)	合同避難訓練					避難訓練 (合同)	入所説明会 ドッジボール大会 お別れ遠足				

番号	施設名	項目	2023年度作業		詳細 理由・状況・補足説明など	概算見積額 2023年度	2024年度作業		詳細 理由・状況・補足説明など	概算見積額 2023年度	2025年度作業		詳細 理由・状況・補足説明など	概算見積額 2023年度	2026年度作業		備考	
			内 訳	見積書			内 訳	見積書			内 訳	見積書			内 訳	見積書		
6	なみよけ KIDS かわぐち いちもど	保育充実																
		事業展開																
		建物・設備	KIDSかわぐち 3階壁破損補修	66,000	壁の凹みがあり危険で あった	66,000								0				
7	藤白台育成室	保育充実	玩具購入	100,000		100,000	玩具購入・ 座卓追加購入 在籍児童数増加 (最大定員225 名)	150000	座卓は吹田市備品支給以外の 追加分(5台分)	150,000	座卓 追加・破損分購 入	150,000	追加4台 破損入れ替え5台	¥150,000				
		事業展開																
		建物・設備												0				
8	山二育成室	保育充実																
		事業展開																
		建物・設備												0				
9	病児保育 びーよんルーム	保育充実																
		事業展開																
		建物・設備												0				
10	びよびよアイランド	保育充実																
		事業展開																
		建物・設備												0				
合計				12,616,000		12,616,000		17,700,000		17,850,000		18,400,000		18,400,000		8,600,000		